



第二十八号

平成三十年年度号 (10月10日発行)

挨拶

つつじヶ丘同窓会関西支部

会長 中村 浩

(西高9回生)

皆様、いかがお過ごしでしょうか。本年度、平成30年度は、同窓会関西支部の総会が開催されない年にあたります。昨年11月に同窓会本部から中山浩一会長、東京支部から佐々木太郎会長にご出席戴いて開催した総会も、予想どおり出席者が固定化し、なんとかこれを打開したく思っておりますが、なかなかいきそうもありません。

そのこともあって、できるだけ機会を捉えて幹事会主催の集まりを開くこととしております。昨年末に、「西校と稜北校との廃統合後の新校名のアンケート」に関連して本部の中山会長と若山中央幹事長からアンケート用紙や校名に関する資料が送られてきました。我々も、西高のホームページからこのアンケート用紙の掲載を待つてコピーし、できるだけ多くの関西在住の会員の皆様に配布することに努めました。これと前後して、新年会を兼ねて拡大幹事会を開き意見を交換しました。西高の校名をぜひ残したいとの声が多く聞かれましたが、西高関係者だけで決められることで

つつじヶ丘同窓会  
関西支部発行  
連絡先: 06-6852-8274  
E-mail address:  
hiro@osaka.zaq.jp  
URL: http://td.kansai.sakura.ne.jp

幹事会主催の万国博記念公園での桜見物の会とそのあとの昼食会を開きました。参加者は多くはありませんでしたが、好評のようでした。

その他の活動としては、「つつじヶ丘だより」の発行が挙げられます。今後、会員数の減少は避けられず、いつまで本誌を発行出来るかわかりません。そこで、同窓会関西支部の足跡を残すためにも、次の様な企画をいたしました。

『つつじヶ丘同窓会』関西支部(関西つつじヶ丘同窓会)あるいはその前進の同窓会に入会した頃』と題して、毎号3名から4名の会員に順次原稿を依頼して掲載するものです。本号では、左記の記事のように3名の方にお問い合わせいたしました。来年度以降、順次原稿執筆をお願いいたしますので、よろしくお願い申し上げます。

特別企画

『つつじヶ丘同窓会』関西支部(関西つつじヶ丘同窓会)あるいはその前進の同窓会に入会した頃』

原稿執筆にあたり、次の様な要領で執筆するようお願いいたしました。

- ① 「関西つつじヶ丘同窓会」の総会に初めて出席した時期はいつ頃ですか。具体的にお書き下さい。(昭和・年、昭和・年頃、など。西暦でもかまいません)
- ② そのきっかけは、どんなことでしたか。

はなく、なかなか難しい問題を含んでいます。この会誌が印刷される頃には新校名が確定しているかも知れません。

さらに、会員の親睦を図るために、この3月末に、

- ③ 会長は、どなたでしたか。
  - ④ その頃の思い出をお書き下さい。(この会に出席した時の感想、思い出話など、何でも結構です)
- 右記の質問に沿って、簡条書きにしたもの、あるいは全体をまとめた文章でも結構です。文字数は問いません。

函館西高つつじヶ丘同窓会関西支部入会の経緯

富士昭一 (西高3回生)

昭和58年5月、東京都から弊社姫路工場へ転勤の為、姫路市に単身赴任しました。

単身で5年位との約束でした。翌年2月尼崎本社工事本部へ転任、製鉄機械等大型工場等の機械メンテナンス、部品製作工事技術を担当することになり、西宮市の単身赴任用のマンションに移りました。その時、西高3同期生の、石原、鈴木、山村の三氏に歓迎会を開いて頂き、楽しい時間を過ごしたことは生涯忘れられない思い出となりました。

この時を契機に同窓会関西支部、ふるさと会「函館をおもう会」の存在を聞き、総会の集まりに出席しようと思うようになりました。昭和63年11月6日、がんこ・難波本店で開催された関西支部総会に初めて出席しました。正式に入会したのはこの時だったように思います。私の持っている一番古い集合記念写真が残っています。この時函館

本部から西高卒業 2 回生の川村副会長が来ておられました。単身赴任で 5 年位限定の約束もなんのその、家族も移住して西宮市に転居し同居するこ  
 とになりました。その間、同窓会やふるさと会の  
 函館をおもう会等に出席したりしておりましたが、  
 仕事以外に余裕が無く、幹事会のお手伝いも出来  
 ませんでした。当時の関西支部は櫻井さんが会長  
 で頑張っていたようですが、高女の同窓生から西  
 高の卒業生に早く同窓会を渡したいとの意向から、  
 会社を辞めたら何  
 でもお手伝いしま  
 すからと約束して  
 いました。平成 3  
 年 3 月神戸市須磨  
 区に転居、平成 7  
 年には阪神大震災  
 が発生しましたが  
 何も活動出来ませ  
 んでした。

**沿革**

1936 年(S11) 藤立函館高等女学校同窓会 大坂支部 すすらん会  
 発起人 寺村初瀬さん(高女 11 回生) 第 1 回総会が開催される。

戦時中休会

1949 年(S22) すすらん会 再開 会長寺村初瀬さん 1980 年(S55)まで会長とし  
 て会の発展に尽力  
 学制改革後 函館西高同窓会大坂支部 すすらん会に名称変更

1973 年(S48) - 1776 年(S51)  
 新制高校卒業生による函館西校同窓会 関西のつどい開催

1976 年(S51) 統合 函館西高同窓会大坂支部 すすらん会開催

1976 年(S51) - 1979 年(S54)  
 関西のつどいとすすらん会が合同で関西地区の同窓会を開催

1980 年(S55) 函館西高同窓会 関西支部 発足  
 初代寺村初瀬会長から出崎せつ(高女 26 回生)2 代目会長に継承

1984 年(S59) 「函館西高つつじヶ丘同窓会 関西支部」を正式名称とする。  
 \* 本部より“支部の旗”が贈られる。

1986 年(S61) 3 代目会長に桜井佳子さん(高女 37 回生)が就任  
 関西支部会誌「つつじヶ丘だより」 第 1 号発行、一時期を除いて定期刊  
 行物となる。

1992 年(H4) 4 代目会長に石原 正さん(西高 5 回生)が就任

1994 年(H6) - 1996 年(H8)  
 平成 7 年の阪神淡路大震災にも影響され休会

1998 年(H10) 5 代目会長に富士昭一さん(西高 3 回生)が就任  
 以後、平成 24 年までは、毎年総会・懇親会を開催

2013 年(H25) - 2014 年(H26) 休会  
 平成 20 年代に入り会員の高齢化が進み、特に高女卒の先輩をはじめ  
 西高卒の会員も減少した。総会の出席者も固定化しつつあることもあり、  
 平成 25 年 12 月の幹事会で関西支部の在り方を検討することとなった。

2015 年(H27) 総会・懇親会を再開  
 会の名称を 函館西高等学校「つつじヶ丘同窓会」 関西支部(略称  
 関西つつじヶ丘同窓会)と称することを確認

2016 年(H28) 5 代目会長に中村 浩(西高 9 回生)が就任  
 平成 4 年の「申し合わせ」を改定し、「申し合わせ事項」(平成 28 年)とす  
 る。これより、会の総会・懇親会の開催は 2 年毎とする。

2016 年(H28) 3 月末、インターネット上に、ホームページを開設する。  
 これにより、新規会員の入会・登録、会の事務局だより、会誌「つつじヶ丘  
 だより」の掲載などが可能となった。

記憶では、このような経緯になるかと思いますが。  
 櫻井会長からの引継ぎの写真や書類等は、中村新  
 会長にお渡ししておりますが、その中に違った写  
 真や書類があれば訂正します。  
 (平成 30 年 4 月)

「つつじヶ丘同窓会関西支部」の思い出  
 橋本輝也(西高 5 回生)

昭和 41 年の頃か、同期の石原正君と偶然大阪で

あったことが、きっかけで入会しました。その時  
 から 50 年余りも経過しており、月日の経つ速さに  
 驚いております。当時の会は、庁立高女卒の寺村  
 初瀬さんが会長で、会員はお姉さま方が多く、我々  
 西高卒の若輩者は圧倒され続けておりました。懇  
 親会の余興では、石原君が力強いソーラン節を歌  
 い、小嶋健吉君は津軽弁の軽妙なユーモアあるお  
 しゃべりが受けておりました。  
 かつて西高野球部部員などをして健康には絶対

的な自信がありました。80歳を過ぎて急速に体力の衰えを感じます。しかし、気持は若々しく保ちたいと思う昨今です。(平成30年7月)

### 関西での同窓会に出席して半世紀以上経ちました

森川二三子(西高4回生)

私が大阪に来たのは昭和36年で、当時は函館から遠く離れた大阪に母校の集いがあることを知りませんでした。

会に出席したきっかけはあまりはっきりとは覚えていませんが、昭和40年あるいは41年(?)頃に遡ります。当時の片立高女「すずらん会」に初めて出席しました。その時は、私の義理の姉(女子高2回生)と一緒に出席しました。

この時の印象は関西在住の大先輩の人数の多さに圧倒されたのと西高卒はほとんどおらず私は片隅で小さくなって会に参加したことを後悔した記憶があります。

このことがきっかけで当時の会長寺村初瀬さんから声が掛かり、昭和42年2月に西高3回生の石原貞夫さんを始めとして9名が集まり寺村会長を囲んで西高の集いが開かれました。

2度目は、伊達先生をお招きして寺村会長、出崎せつさん(2代目会長)、桜井佳子さん(3代目会長)が出席、会員男子8名、女子5名、計17名で函館西高校同窓会「関西の集い」と言う名称で昭和51年11月に開かれました。新制西高生主催の会は、この2回だけだと思います。その後、「関西の集い」と「すずらん会」が合同で同窓会を開催し、現在の同窓会に発展することとなりました。振り返って見ると最初の会に出席した時は片隅

で小さくなっていた私が今では最高年齢になっており、時の流れを感じます。

最後に、当時の思い出ですが、寺村会長にはなにかと可愛がっていただきました。私がお勤めしていた会社に夕方電話があり、「帰り寄って食事して帰りなさい!!」に、「ハイ」の二つ返事で夕食をご馳走になり、我が家の様に台所の後片付けをして帰ること、たびたび。特に懐かしい思い出です。(平成30年7月)

### 本会記事

#### 《平成29年度総会の開催》

平成29年11月12日(日)午後1時より、大阪



梅田お初天神通り がんこ曾根崎本店で総会および懇親会が開催された。来賓として同窓会本部から中山浩一会長、東京支部から佐々木太郎会長が出席された。会員出席者は、富士昭一(西高3回生)、森川二三子(西高4回生)、橋本輝也(西高5回生)、佐藤正征(西高7回生)、岡本忠篤(西高8回生)、中村浩(西高9回生)、小林敏行(西高10回生)、水島勝寿(西高11回生)、中谷基(西高20回生)、武友加代子(西高23回生)。

この総会・懇親会は2年毎の開催の年度に当たっている。そこで、現会長の中村から会長交代の提案がなされた。しかし、その引き受け手がなく、2年後の次の総会までに何か事が起こった場合に備えて小林さんを会長あるいは会長代行に推薦した。

#### 《新年会開催》

幹事会主催の幹事会を兼ねた新年会を開催した。日時、場所は、平成30年1月13日(金)、梅田阪急「たちばな」にて。議題は、本部から連絡のあった「新設校の名称アンケート」に関する意見交換である。出席者の多くは、西高の名称を残したいの思いをお持ちの様子であった。その一方、廃統合して新設校が発足するのであるから新たな名称にするのが良いのではないか、との意見もだされた。なお、この会に前後して会員の皆様には「アンケート用紙」を趣意書と共に送付した。

#### 《春のお花見会》

ほぼ、毎年恒例になっている幹事会主催のお花見の会を開いた。日時、場所は、平成30年3月30日(金)、万国博記念公園。お花見の後、ホテル阪

平成29年度収支会計報告		自 平成29年4月 1日 至 平成30年3月31日	
収入	金額	支出	金額
平成28年度から29年度への繰越金	187,613	通信費および送料など	
同窓会本部からの補助金	30,000	本部会報の会員宛再郵送料など(計6通)	686
寄付金1件(魚橋弘子様より)	10,000	幹事宛郵送料および礼状用切手など	370
幹事会からの寄付(お茶代残り)	333	校名アンケート資料など郵送料 @82x41通	3362
総会会費 7,000.-x9人	63,000	ご祝儀袋	103
ご祝儀2件 (本部および東京支部)	20,000	Printer互換インキおよびA4版用紙	2602
		会誌印刷・郵送料	
		印刷代および製版原紙代	1,860
		会誌A3上質紙500枚および封筒100枚	1,758
		会誌郵送料 定型@82x59	4,838
		総会・懇親会費用	
		総会出欠用ハガキ @62x62通	3844
		がんこ 支払い	65,896
		お土産	5,745
		平成30年度への繰越金	219,882
<b>収入 計</b>	<b>310,946</b>	<b>支出 計</b>	<b>310,946</b>



急エキスポパークの「花せんり」で会食。出席者は、常連の幹事の他、森川和子さん(女子高2回生)であった。総会の開催されない年度には、春秋に遠足を計画している。お気楽に参加していただけばと思っている。

《感謝 ご寄付》

魚橋弘子様(西高20回生)よりご寄付を頂いた。

財政の乏しい折り、心から感謝している。この寄付金は、会誌発行や通信費、会誌送料などに使わせて頂く予定である。

編集後記

本号では、3名の方々に関西での同窓会に初めて出席されたきっかけやその頃の思い出を書いて頂いた。来年以降3から4名の方々にこれらのものと同じような形式で順次原稿を依頼する予定である。これら原稿から、西校と高女の関西での同窓会が一つの会として纏まって行った経緯など伺い知れる。実は、この企画を思いついたのは、平成26年版の「つつじヶ丘だより」に掲載された石原貞夫さん(西高3回生)の特別寄稿による。その内容を参考として質問事項を組み立て、執筆者に原稿を依頼した。

これから先、我々の「同窓会」関西支部も先細りになっていくことは予想される。今、この時期に過去の同窓会の成り立ちを振り返るのは最後の機会かも知れない。(中村 浩)

平成30年度秋の遠足のお知らせ

この秋は、奈良方面に出かけます。おもな散策場所は、平城宮跡歴史公園です。

日時： 30年11月2日(金)

集合場所・時間： 近鉄 難波駅1・2番ホーム

9：48 難波発奈良行き急行乗車、10：17 大和西大寺下車、ここで神戸・京都方面からの参加者と合流。

大阪難波以外で乗車の方には別途ご連絡致します。

集合時間に遅れた方は中村の携帯電話にご連絡ください。

参加ご希望の方は、人数確認のため10月31日(水)迄に中村までご連絡ください。

(TEL)06・6852・8274 または携帯090・62335・8274 またはEメール hiro@osaka.zaq.jp)